

## 大町市の景観の魅力・課題等の整理 ～今後の計画策定の方向性検討に向けての参考資料～

## (1) 第1回委員会及び委員会後の意見に基づく整理

第1回委員会でごいただいたご意見と同委員会後にごいただいたご意見からキーワードを拾い出し、大町市の魅力と課題を分類・整理するとともに、その他のご意見等を今後の計画策定に関するご意見・ご提案として下段に整理しました。次ページの住民懇談会の意見整理と合わせてお目通しいただき、内容の過不足や今後の計画策定の方向性検討の参考にしてください。※○：第1回委員会の意見等→資料1-1参照 ●：第1回委員会後の聴取意見等→資料1-2参照

「魅力」として捉えられる主な内容	「課題」として捉えられる主な内容
<p>① 山の景観（眺望）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北アルプス（名峰の連なり、雄大な景色、四季折々の素晴らしさ）○●</li> <li>東山、山岳地帯から市街地や東山の山並みの眺望（西→東）●</li> </ul> <p>② 田園・集落の景観</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北アルプスの麓に安曇野まで広がる田園景観（四季折々の風景）○●</li> <li>八坂の棚田○●</li> <li>人々の暮らしが作り出してきた景観○</li> <li>屋敷林（常盤）、点在する土蔵●</li> </ul> <p>③ 水の景観</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>山からの清らかな水をつなぐ河川、北アルプスと川○●</li> <li>水質の良さ、水の豊かさ●</li> <li>高瀬渓谷、高瀬ダムの紅葉○</li> <li>箆川（電力ダムが一つもない大きな川）○</li> <li>仁科三湖○●</li> <li>普段の生活や安心して遊ばせることができる身近な親水公園●</li> </ul> <p>④ 文化的・歴史的景観</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化財の面でも非常によいものがたくさんある○●</li> <li>昔ながらの建物で古さを醸し出しているお店○</li> <li>若一王子神社の社寺林●</li> <li>霊松寺○</li> <li>道祖神、秋祭り、おんべなどおもしろそうな祭り○●</li> <li>若一王子神社流鏝馬の神事、大町えびす講○●</li> <li>大町温泉郷など観光名所の存在●</li> <li>多彩なアウトドアアクティビティやキャンプ施設○●</li> </ul> <p>⑤ 自然景観</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>豊かな自然○●</li> <li>多様性のある森林、美しいアカマツ林○●</li> <li>四季の美しさ○●</li> <li>雪を楽しむ、雪が降り積もった真っ白な風景、早朝からの雪かきの光景○●</li> <li>観光道路の桜並木○</li> <li>農具川のシバザクラ○</li> </ul>	<p>① 景観を阻害している・景観の魅力を低下させている（そうした懸念がある）要素</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電施設○●</li> <li>営農型の太陽光発電施設○●</li> <li>電柱・電線（埋設化して、写真を撮影する際にこれらが見えなければもっと素晴らしい）●</li> <li>人が離れてそのままになっている土地や家（空き地、空き家、特定空家）○●</li> <li>シャッター街（後継者不足、貸し手不足、お店が住まいにもなっている）○</li> <li>名店街などアーケードの老朽化（きれいにするにはお金がかかる）○</li> <li>耕作放棄地（農家の高齢化、若者の農業離れ、条件不利農地）→鳥獣害被害○●</li> <li>松くい虫によるアカマツの被害○</li> </ul> <p>② ハード面での整備や修景の不足</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>良好な視点場までのアクセスやインフラストラクチャーの不足○●</li> <li>眺望スポットまでの標識や案内看板の不足●</li> <li>良好な視点場の休憩スペースの不足●</li> <li>良好な視点場（付近）の路上駐車→駐車場の不足（増設・整備の必要性）●</li> <li>山の町・大町なのに駅に降りて山が見えない、信濃大町駅近くから北アルプスを眺められるエリアは限られる○●</li> <li>親水スペースや水路の修景整備の必要性●</li> <li>統一感のある整備ができていない○</li> </ul> <p>③ その他良好な景観資源の保全・活用に関する課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大町西側の企業に対する理解（建築物・広告物）の規制●</li> <li>魅力が素通りされている・活かされていない●</li> <li>土蔵の保全・活用●</li> <li>屋敷林の保全●</li> <li>（地域外あるいは来訪者への）アピール不足、アピールの仕方○</li> <li>アウトドア閑散期の集客●</li> <li>知名度UP対策、行政を巻き込んだ政策●</li> <li>観光道路は住民にとっては生活道路という認識（景観に対する住民の意識）○</li> <li>資源にして残していきたいという活動が少ない●</li> <li>費用面を考えると住民有志だけでは限界●</li> <li>植物の植え替え等の対策費用の捻出●</li> <li>資源が多すぎて、それを活用する人が足りていない○</li> <li>若者の都市部への流出、若い人を集める対策●</li> </ul>
<b>今後の計画策定に関する主なご意見・ご提案</b>	
<p>① 規制やルールづくりに関する提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>白馬村のような建物などに関する色彩の考え方の導入●</li> <li>重点地区の設定●</li> <li>地権者との間での周辺住民が整備できるようなルールの明文化●</li> <li>住民と観光客がトラブルにならないような協定の整備●</li> <li>景観や観光に意識をおいてルール化した活動●</li> </ul> <p>② 良好な景観づくりのための整備や関連する取組の提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然と調和した景観づくり○</li> <li>市内の河川や水辺などの新たな計画や修繕・整備（水の見せ方を考える）○●</li> <li>景観を楽しむ場所をつくる、仁科三湖ロードをつくる、四季折々の良さをPRできる場所をつくる○</li> <li>車のスペースとは別に、ある程度人が歩ける通路の確保●</li> <li>地区ごとの写真スポットなどを紹介、おすすめの風景などを募集、リピーターが増える仕掛け○●</li> <li>スキー場等を再開発で陸上のトレイルランニング・クロスカンリーコースをつくり、大学・社会人の選手を受け入れ●</li> <li>原動力となる若者が働ける場所●</li> <li>メイドイン大町を打って出る食材の生産、米・蕎麦等の名産開発●</li> </ul>	<p>③ 住民の意識啓発等の取組の提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町の中の人たちの意識を変える（もっと関心をもっていただく）●</li> <li>100年、200年先のビジョンの手段となるような意識付け○</li> <li>市民の方々の個々の動きにつながる啓発○</li> <li>住民の共通認識、地元の方が持つ「地元愛」、地域住民と企業の同意●</li> <li>住民を含めた協力体制、景観を良くするには手を加える○</li> <li>体制づくりと連携●</li> <li>市民の協力と資金、市による予算計画●</li> <li>小さい頃から感性を磨き、景観に対する意識を持たせる教育をする（人材育成）●</li> </ul> <p>④ 計画の方向性に関する意見・提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大町市の個性、特徴を活かす○</li> <li>人の暮らし、当たり前にあるものも考えていく視点○</li> <li>大町市にとって「景観」とは何か定義づける○</li> <li>景観は人間が人間らしく生きるために必要とする財産○</li> <li>良好な景観は、景観からのアプローチを通して皆で共有し、地域の活性化、地域経済の発展のために寄与するもの○</li> <li>地域活性により若者が増えるような魅力のあるまちになることが終着点になる計画○</li> </ul>

※議事(4)の「景観の魅力と課題の整理及び計画策定の方向性について」ではこの資料をもとにした意見交換を予定しています。

## （２）住民懇談会のワークショップの意見に基づく整理

住民懇談会のワークショップで出された（付せんに書かれた）意見をもとに、大町市の魅力と課題を整理し、さらにそれらの魅力を活かして課題解決につなげる景観づくりの取組として出されたご意見・ご提案を下段に整理しました。大町市全域、居住エリア、まちなかの３種類の大判地図を机上に広げ、地図を見ながら身近な暮らしの場から意見を出していただいたことで、より具体的に魅力や課題を把握することができました。

「魅力」として捉えられる主な内容 →資料2p5 参照	「課題」として捉えられる主な内容 →資料2p15 参照
<p><b>① 山の景観（眺望）</b> →資料2p8 参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旭町陸橋からの北アルプス</li> <li>三日町トンネルからの北アルプス</li> <li>大原地区からの北アルプス</li> <li>観音橋からの北アルプス</li> <li>観光道路からの北アルプス</li> <li>市役所からの北アルプス</li> <li>相川トンネルからの北アルプス</li> <li>道路からの北アルプス</li> </ul> <p><b>② 田園・集落の景観</b> →資料2p10 参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>切久保地区の棚田</li> <li>借馬地区の田園</li> <li>三日町トンネルからの田園</li> </ul> <p><b>③ 水の景観</b> →資料2p11 参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>八坂大滝</li> <li>高瀬溪谷のダム</li> <li>小熊山からの木崎湖</li> <li>木崎湖</li> <li>青木湖</li> </ul> <p><b>④ 文化的・歴史的景観</b> →資料2p13 参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>犀川のラフティング・釣り</li> <li>小熊山のパラグライダー</li> <li>仁科神明宮</li> </ul> <p><b>⑤ 自然の景観</b> →資料2p14 参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>雲海</li> <li>高瀬溪谷の紅葉</li> <li>霊松寺の紅葉</li> </ul>	<p><b>① 景観を阻害している・景観の魅力を低下させている（そうした懸念がある）要素</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開発の拡大（保全とのバランス）</li> <li>太陽光発電施設の増加（各地、鷹狩山から見える）</li> <li>電線・電柱による景観阻害</li> <li>空き家・空き店舗の増加</li> <li>アーケード、シャッター街の整備不足</li> <li>耕作放棄地の増加（人口減、荒廃農地の増加）</li> <li>鳥獣被害の拡大（イノシシ、サル、シカ）</li> <li>支障木・森林整備不足（樹木の育ちすぎで景観がよく見えない、サクラの老朽化）</li> <li>松枯れの拡大</li> <li>不法投棄・ごみ</li> <li>道路雑草の繁茂</li> <li>道路設備の老朽化（塩カル散布機、安協ののぼり旗や人形）</li> <li>水路整備不足（まちなかで水が見えない、水質改善）</li> </ul> <p><b>② ハード面での不足</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路アクセスが不便（道が狭い、都会からのアクセスがよくない）</li> <li>案内看板の不足（地図や看板がない、大型看板表示）</li> <li>ビューポイントの不足（視点場の整備、鷹狩山山頂以外）</li> <li>駐車場の不足（沿道の休憩場所、道の駅）</li> <li>整備テーマ不定（独自性を感じられない、大きな目玉がない、駅前に市のテーマが見えない）</li> </ul> <p><b>③ ソフト面での不足や課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>認知度不足（田舎の強みは生かしてきれていない、多くの人に知られていない）</li> <li>PR・発信力の不足（観光課や観光協会の発信力不足、アピール不足）</li> <li>担い手不足（若い人たちのやりたいこととのミスマッチ、ボランティアの高齢化、祭りの後継者不足）</li> <li>住民意識の低下（慣れすぎている、当たり前前に感じている、ゆとりある生活）</li> </ul>
<p><b>今後の景観づくりの取組に関するご意見・ご提案</b> →資料2p16 参照</p>	
<p><b>① 規制やルールでの対応</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>形態・色彩の規制（高さ、看板の大きさ、ルール周知の徹底）</li> </ul> <p><b>② ハード面の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>駐車場整備（道の駅、パーク＆ライドの実現、場所の案内パンフレット）</li> <li>道路整備（道路拡張、湖岸にプロムナード、自転車・ランナー専用道路）</li> <li>駅前整備（アーケード改修・撤去、集中的に整備）</li> <li>電線地中化（地中化、裏口配線、電力会社との交渉）</li> <li>水路整備（あえて見せる、蓋を取る）</li> </ul> <p><b>③ 維持管理で必要な取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>空き家管理（排除の依頼、都会の人や会社に借りてもらう）</li> <li>ゾーニング（地域計画※の作成） ※地域での話し合いにより目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する計画</li> <li>森林整備（育成のコントロール、枝打ち、街路樹の手入れを頻繁に）</li> </ul>	<p><b>④ その他ソフト面の取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SNS（Instagram、YouTube など）による発信（朝霧の発生時間のお知らせなど）</li> <li>その他情報発信（マップにまとめる、キャッチコピーや旗、回覧板）</li> <li>いい景観スタンプラリー、フォトコンテスト、好きなどころ大会や投票などのイベント開催</li> <li>TV、映画、ドラマ、ミュージックビデオ、アニメなどロケの誘致</li> <li>市民意識啓発（自分の住む地域をどうしたいのか考える、地産地消の推進）</li> <li>後継者育成（シニアの移住、若者の力で古いものの利用）</li> <li>景観に関する教育（子どもたちを通じたつながり、担い手の育成）</li> <li>財源確保（伐採財源、一点集中、基金の創設）</li> </ul>